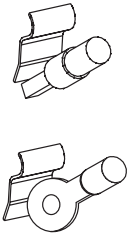
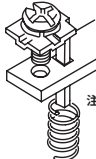
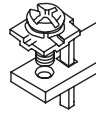
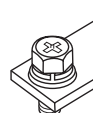
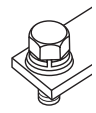


端子構造一覧

端子構造概略図	カタログ上の表記	概要
	プッシュイン	電線を差し込むだけ ^{注1} で結線が可能です。ばねのスプリング圧が常に働いていますので、ねじ端子のような増締めが不要でメンテナンスフリーとなります。 また、電線を差した状態のまま、コモンを作成したり、導通チェックをしたりすることができるショートバー差込口が付いています。
	ジャンプアップ	ねじを緩めるとねじが上がって保持される脱落防止構造で、配線作業の効率化に最適です。 また、タッチロック機能（仮止機能） ^{注2} も兼ね備えており、丸形圧着端子の配線作業時間が大幅に短縮できます。 ねじサイズがM8の場合は、ねじが⌀六角ボルトとなります。
	ねじアップ	ねじを緩めてもねじが紛失しない脱落防止構造です。 タッチロック機能（仮止機能）も兼ね備えており、丸形圧着端子の配線作業時間が大幅に短縮できます。
	セルフアップ	標準的なねじ式のタイプです。線押え付きのねじとなっており、圧着端子を使用しない電線もしっかりと接続することができます。
	丸座金付	丸座金付ねじのセルフアップタイプです。圧着端子専用となります。
	⌀六角ボルト	プラスねじも対応した六角ボルトのセルフアップタイプです。ねじサイズがM8またはM10のフレームは、⌀六角ボルトとなります。
	六角ボルト	六角ボルトのセルフアップタイプです。ねじサイズがM12のフレームは、六角ボルトとなります。
	スタッド	六角ナットで締め付けるタイプです。丸形圧着端子を引っ掛けて配線作業ができます。
	スタッド（ガイド付）	六角ナットで締め付けるタイプです。ボルト先端部にガイドを設けていますので、六角ナットの付け外しが容易です。

注1 単線、フェールル付き電線の配線は差し込むだけとなります。より線や極細の単線の場合はリリースボタンを押しながら配線します。

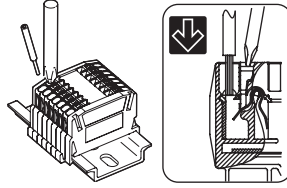
注2 TFP、TFPシリーズ、およびTXU7にはタッチロック機能は搭載されていません。

注3 ばね形状はイメージとなります。実際の形状とは異なります。

注4 搬送における衝撃等でタッチロック状態になることがあります。

■プッシュインの概要

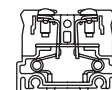
電線の接続



プラスドライバーなどで、ボタンを押しながら電線を挿入。ボタンを離すと結線が完了します。

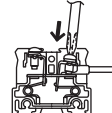
■ジャンプアップ機能

①電線の接続



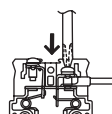
ねじが上がって保持されていますので、丸形圧着端子でもすぐ取り付けられます。

②仮止め（タッチロック機能）^{注4}



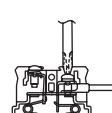
ねじを斜めに押し込むと、突起に引っかかり、丸形圧着端子の仮止めができます。

③本締め



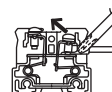
ドライバーを垂直にして本締めを行います。

④電線の取り外し



ねじをゆるめるとねじが上がって保持されるため、ねじをなくす心配がありません。

⑤仮止めの状態からの取り外し



仮止めの状態から丸形圧着端子を外すには、ドライバーなどでねじを矢印の方向へ押しします。